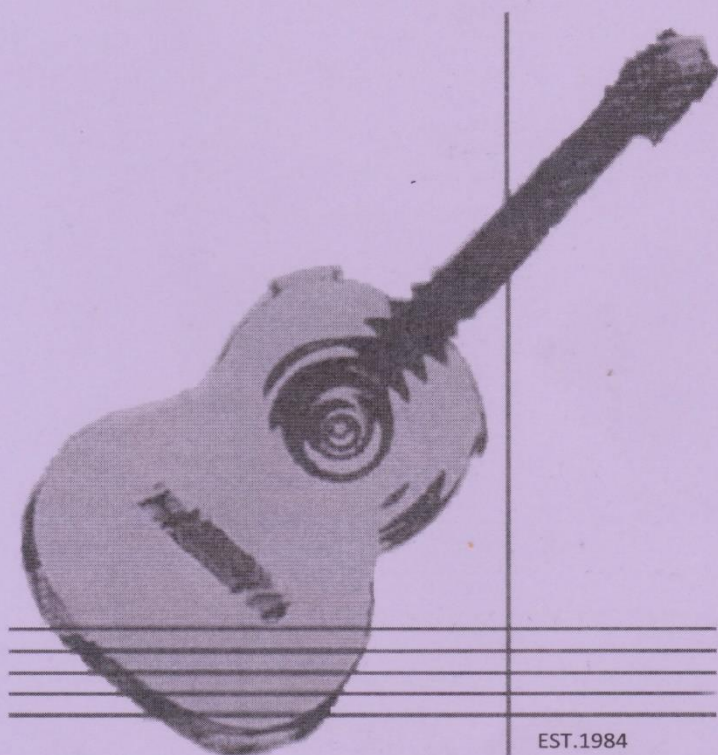


第34回
奈良ギター合奏団
定期演奏会



2022. 10. 22(土) PM 1:30

ならまちセンター 市民ホール

プログラム

◆…………… 第一部 ……………◆

合奏

組曲〔水上の音楽〕より
(アレグロ) (アンダンテ) (メヌエット) (アラ・ホーンパイプ)
カッチーニのアヴェ・マリア
オペラ〔牧場の王〕序曲

◆…………… 第二部 ……………◆

独奏

見上げてごらん夜の星を

四重奏

人生のメリーゴーランド
スパニッシュ・コーヒー

ギターアンサンブル 50's

ブルーライトヨコハマ・虹
恋心・時代

バロックアンサンブル

ブランデンブルク協奏曲 第2番 BWV1047
1楽章・3楽章

◆…………… 第三部 ……………◆

合奏

パリの空の下
エル・クンバンチェロ
あの日、あのとき
ブラジルの水彩画

曲目解説

< … 第一部 … >

♪ 【組曲 水上の音楽】 ヘンデル作曲

ヘンデルは バッハと同時代に活躍したドイツの作曲家です。1710年ドイツの宮廷学長に就いていましたが、外遊先のロンドンに定住してしまい、最後はイギリスに帰化しました。「水上の音楽」は当時のイギリス王室がテムズ川の川面に船を浮かべ涼を取りながら音楽を聴く、という優雅な船遊びのために作曲されました。この曲は、第一、第二、第三、組曲に分けられており、演奏会では、その中の数曲を任意の順番で演奏されています。本日はその中から、アレグロ、アンダンテ、メヌエット、アラ・ホーンパイプの4曲を演奏します。

♪ 【カッチーニのアヴェ・マリア】 ヴァヴィロフ作曲

シューベルト、グノーと並んで「三大アヴェ・マリア」の一つとして親しまれている歌曲です。題名からバロック時代のイタリアの作曲家 ジュリオ・カッチーニの作品と誤解されますが、実際は、旧ソ連の作曲家 ウラディーミル・ヴァヴィロフが1970年頃に作曲したものであることが近年になって判明しています。作品の神秘性を高めるため、過去の作曲家の名前を借りて発表することがよくあったようです。一つのテーマが形を変えて何度も表れる変奏形式ですが、深い憂愁をたたえた旋律は三大アヴェ・マリアの中でも最も精神性が高く、最高傑作と評する人も少なくありません。

♪ 【オペラ 牧場の王 序曲】 モーツァルト作曲

モーツァルトが、19歳で作ったオペラの序曲です。王位後継者と知らずに羊飼いとして育った王様の物語で、「羊飼いの王様」「牧人の王」など色々な邦題が付けられています。初演は1775年 ザルツブルク大司教宮殿で、オーストリアの王子たちの歓迎接待のために演奏会形式で上演されました。

< … 第二部 … >

♪ 【見上げてごらん夜の星を】 いずみたく作曲

「見上げてごらん夜の星を」は、1960年に初演されたミュージカル『見上げてごらん夜の星を』の劇場主題歌で(作詞 永六輔)1963年 坂本九のカバーがヒットし彼の代表曲にもなりました。現在でも多くの歌手に歌い継がれている名曲です。

♪ 【人生のメリーゴーランド】 久石譲作曲

2004年 スタジオジブリのアニメ「ハウルの動く城」より主人公ソフィーの18才から90才までの喜びや悲しみなどの感情の変化を、輝きながら回るメリーゴーランドで表現している曲です。

♪ 【スパニッシュ・コーヒー】 フランク・ミルズ作曲

1991年にピアノ曲として作曲されました。スペインの街を表現した、少し悲しげで軽快なテンポの不思議な魅力ある曲として、今ではギターアンサンブルの定番となっています。

♪ 【ブルーライトヨコハマ】 筒美京平作曲

1968年(昭和43年) いしだあゆみが歌い、150万枚のミリオンセラーとなった曲です。「赤い靴」と並んで横浜のご当地ソングの代表曲です。いしだあゆみは翌年NHK紅白に初出場し、第11回日本レコード大賞も受賞しました。「～街のあかりがとてもきれいなヨコハマ～」

♪ 【虹】 石崎ひゆーい 作曲

2020年(令和2年)映画「STAND BY ME だらえもん2」の主題歌として挿入されました。歌ったのは菅田将暉…今年のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で源義経を演じていました。「～泣いてもいいんだよ そんな一言に僕は救われた～」やわらかく心を包むような歌詞も素敵です。

♪ 【恋心】 エンリコ・マシアス 作曲

1964年(昭和39年)アルジェリア生まれのエンリコ・マシアスが作曲したシャンソン。前回の東京オリンピックの年、日本では越路吹雪、岸洋子、菅原洋一などが歌っていました。ギターソロのイントロが印象的です。「～恋は不思議ね 消えたはずの 灰の中から 何故に燃える～」

♪ 【時代】 中島みゆき 作曲

1975年(昭和50年)発表の中島みゆきの作品。この年の第6回世界歌謡祭でグランプリを獲得。2007年文化庁と全国PTA協議会による「日本の歌百選」にも選ばれています。「～そんな時代もあったねと いつか笑って話せるわ だから今日は くよくよしないで 今日風の吹かれましよう～」

♪ 【ブランデンブルク協奏曲 第2番】 J.S.バッハ 作曲

ブランデンブルク協奏曲第2番は、4つの独奏楽器(トランペット、オーボエ、リコーダー、ヴァイオリン)と、弦楽合奏による協奏曲で、高音のトランペットが印象的な華やかな曲です。本日は、明るく優しい光が降り注ぐような第1楽章と、主題がフーガ風に展開される第3楽章を演奏いたします。

< … 第三部 … >

♪ 【パリの空の下】 ユベール・ジロー 作曲

フランス映画「巴里の空の下セーヌは流れる」の主題歌。アコーディオンの定番曲としても有名です。セーヌ川沿いのさまざまな人間模様をギターで表現できれば最高です。

♪ 【エル・クンバンチェロ】 ラファエル・エルナンデス 作曲

とにかくノリがよく吹奏楽でもよく演奏されます。江利チエミや坂本スミ子も美声を震わせました。さあ、太鼓 叩いてお祭り騒ぎ、クンバ、クンバ、クンバ、クンバンチェロ!

♪ 【あの日、あのとき】 山田耕作、岡野禎一ほか 作曲

あの日 母の背中で聞いた歌。あのとき 学び舎で友と合唱した歌。赤とんぼ、ふるさとなど9曲のエッセンスを抜き出しました。みなさんの あの日のときを 思い出してください。

♪ 【ブラジルの水彩画】 アリー・パローゾ 作曲

ブラジルでは、第2の国家といわれるほど有名な曲です。練習ではギターの練習よりもサンバのステップのやり方で盛り上がったとか。少し足がもつれたとしても、そこはご愛敬です。

<出演者> 五十音順()在団年数

第一部 合奏

指揮・編曲	濱口 輝夫	
1st	稲葉 圭司 (10年) 今井 哲治 (12年) 辻井 百合子 (5年) 津田 学 (1年) 福村 みどり (11年) 山岡 敦子 (25年)	
2nd	大野 明子 (25年) 小田 則子 (13年) 葛西 譲 (6年) 浜田 正則 (14年) 藤井 和美 (1年) 宮田 稔 (16年)	
3rd	權谷 友子 (7年) 北尾 美喜子 (34年) 木村 史郎 (37年) 萩原 俊治 (4年) 横山 伸幸 (26年)	
4th	井内 悟 (20年) 岩井 道雄 (37年) 奥井 敬造 (1年) 小田 良一 (13年) 川本 秀子 (12年) 吉村 雅幸 (10年)	
Bass	岡本 繁 (4年) 渡邊 宜行 (22年)	
Contrabass	松井 あずさ (12年)	

独奏

濱口 輝夫

四重奏

權谷 友子 ・ 北尾 美喜子
福村 みどり ・ 南 和子

ギターアンサンブル 50's

井内 悟 ・ 岩井 道雄
大野 明子 ・ 川本 秀子
寺井 由紀子 ・ 宮田 稔
横山 伸幸 ・ 渡邊 宜行
松井 あずさ (Contrabas)
山岡 敦子 (Percussion)

バロックアンサンブル

井内 悟 ・ 權谷 友子
北尾 美喜子 ・ 福村 みどり
南 和子 ・ 村上 純子
渡邊 宜行

第三部 合奏

指揮・編曲	小田 良一	
1st	稲葉 圭司 (10年) 大野 明子 (25年) 權谷 友子 (7年) 浜田 正則 (14年) 福村 みどり (11年) 宮田 稔 (16年)	
2nd	岩井 道雄 (37年) 葛西 譲 (6年) 北尾 美喜子 (34年) 津田 学 (1年) 山岡 敦子 (25年) 横山 伸幸 (26年)	
3rd	今井 哲治 (12年) 奥井 敬造 (1年) 小田 則子 (13年) 辻井 百合子 (5年) 濱口 輝夫 (13年) 藤井 和美 (1年)	
4th	井内 悟 (20年) 木村 史郎 (37年) 萩原 俊治 (4年) 吉村 雅幸 (10年)	
Bass	岡本 繁 (4年) 渡邊 宜行 (22年)	
Soprano	川本 秀子 (12年)	
Contrabass	松井 あずさ (12年)	
Percussion	大西 収	賛助出演

司会 吉田 恵実 賛助出演

写真・映像 米田 哲也 賛助出演